



平成 29 年 10 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 マルマエ  
代表者名 代表取締役社長 前田 俊一  
(コード番号: 6264 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理部長 藤山 敏久  
(TEL. 0996-64-2900)

### 平成 29 年 9 月度 月次受注残高についてのお知らせ

当社は、投資家をはじめとするステークホルダーの方々に、より正確に当社を理解していただくために、自社情報のタイムリー・ディスクロージャーを推進しておりますが、この一環として、下記のとおり平成 29 年 9 月度の月次受注残高を開示いたします。

#### 記

#### 1. 月次受注残高 (百万円未満切捨て)

区分	受注残高	割合	対前月増減率	対前年同月増減率
半導体分野	567	68.3%	2.8%	105.0%
F P D分野	258	31.1%	△3.9%	148.1%
その他分野	5	0.7%	-	△62.2%
合計	831	100.0%	1.3%	110.0%

#### 2. 月次受注残高の推移 (百万円未満切捨て)

区分	H28. 10 月	11 月	12 月	H29. 1 月	2 月	3 月
半導体分野	266	292	320	330	353	450
F P D分野	119	144	155	155	158	173
その他分野	7	6	6	6	7	6
合計	393	443	481	492	518	629

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
半導体分野	482	620	564	539	551	567
F P D分野	211	214	278	318	268	258
その他分野	7	24	23	6	0	5
合計	701	859	866	864	820	831

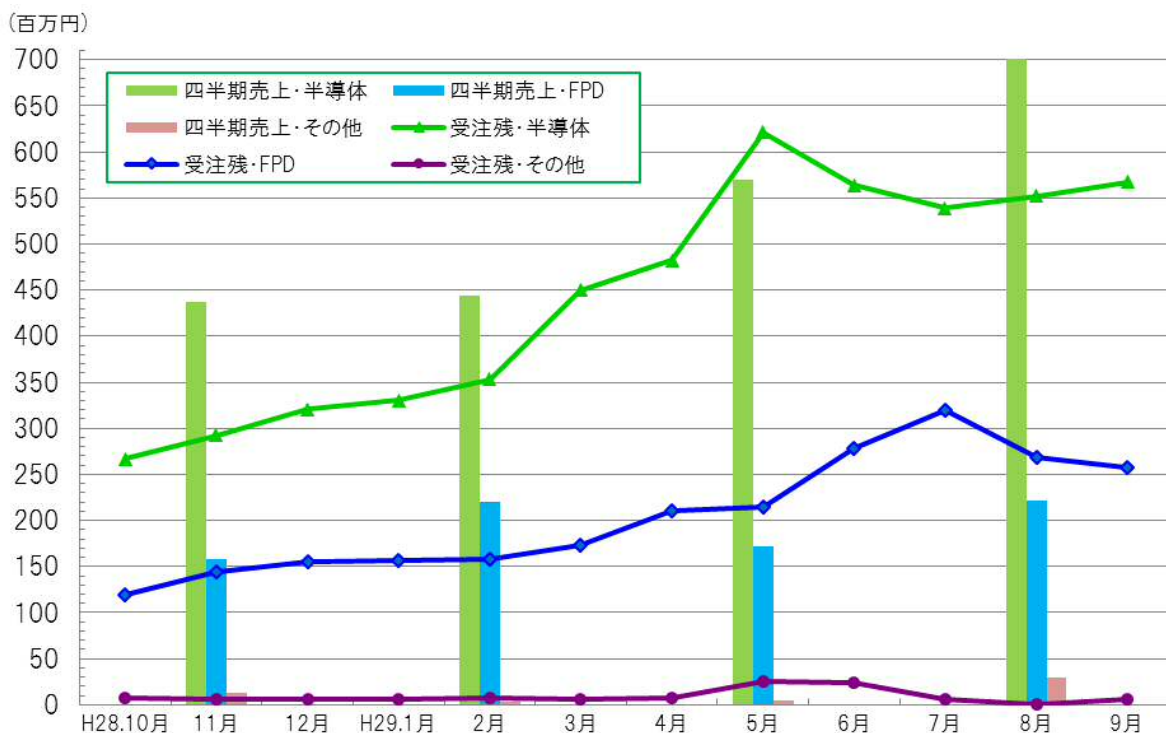
### 3. 月次受注残高の概況

平成 29 年 9 月末の受注残高は、半導体分野においては、設備投資の進展に伴い生産力が継続的に増加していることから出荷検収は拡大しましたが、受注がさらに好調なことから、対前月増減率は 2.8%増、対前年同月増減率では 105.0%増の 567 百万円となりました。FPD 分野においては、受注が好調に推移しながらも出荷検収がそれを上回り、対前月増減率は 3.9%減、対前年同月増減率では 148.1%増の 258 百万円となりました。その他分野においては、おもだった動きはありませんでした。これらの結果、平成 29 年 9 月末の受注残高は、対前月増減率 1.3%増、対前年同月増減率 110.0%増の 831 百万円となりました。

今後の見通しは、半導体分野では好調な市場環境を背景に、需要のさらなる強まりとともに段階的な受注増加が見込まれ、生産能力の拡大と合わせ高水準な受注と出荷検収が続く見通しです。ただし受注残に関しては、最近の顧客動向から数ヶ月分をまとめて発注する傾向があり、短期的には増減を繰り返す見通しです。中長期的には拡大する市場に対して、必要な設備投資を継続的に行い、受注拡大を図ってまいります。FPD 分野では、特に第 10.5 世代大型液晶パネル向けと有機 EL 関連装置の需要が中長期的に安定して拡大する見通しです。

以 上

(参考：分野別 過去一年間の四半期売上高と月次受注残高の推移)



注 1. 上記受注残高の数値は、速報値であるため、翌月以降に修正される可能性があります。また、監査法人による会計監査を受けておりませんので、本決算の数値とは差異が発生する可能性があります。

2. 当社の受注残数値は、受注別に長短さまざまなリードタイムを持つことから、売上高と直接関連するものではありません。リードタイムの長い案件が増えると受注残が多くなり、リードタイムが短く当社月間生産能力範囲内の受注が増えると受注残が減る傾向となっております。